














# 乳房手術を受けられる患者様へ

患者氏名：

説明日： 年 月 日

項目	月日	入院日～手術前々日	手術前日	手術当日	術後1日目	術後2日目	3日目～退院
目標		手術の準備が出来る		術後の痛みがコントロールできる(鎮痛剤使用)		手術経過に問題がなく、歩行できる リハビリの開始ができる	日常生活の注意点を知り、不明点を聞くことができる
検査				症状に応じて術後に胸部レントゲンを撮ることがあります		わきの下の管が入らなければ 2～3日目に退院です	(退院) わきの下の管が抜ければ 翌日退院です
投薬・点滴		現在内服している薬を確認します 	夜眠れなければ 睡眠導入剤がです 	手術室で点滴をします 	持参した薬があれば再開します 点滴が終了したら 点滴の管を抜きます		必要に応じ 退院薬が処方されます
治療・処置		主治医診察 看護師訪問		手術前にストッキングを着用します(翌日まで) 手術室に入ります  (術後) 創部をガーゼで圧迫します (☆わきの下に管が入る方もいます) (痛みに応じ鎮痛剤を投与します) 酸素吸入のマスクをします(術後3-5時間まで) ベット上安静です 適宜体位をかえます 両足に血栓予防の器械をつけることがあります	創部の診察をします	わきの下の管を抜きます 基本的には抜糸はありません 創部のテープは自然に取れるまで 貼っておいてかまいません  	
活動・安静度		制限はありません 			看護師と共に歩き歩行後からは制限はありません 両足の器械をはずします ◎リハビリを開始します		
検温・血圧測定など		血圧, 体温, 脈拍の測定があります 		術後より適宜測定します			
食事		制限はありません	麻酔科の医師の指示が あります	手術2時間前まで水分摂取可能です 手術後は状態をみて水分を開始します	朝より食事が再開されます 		
清潔・排泄など			必要な人は手術部位の 除毛をします ・入浴をします	手術後, 尿道に管がはいっています	体を拭いて着替えます 尿道の管を抜きます	シャワー浴が可能です	わきの下の管が抜けたら 入浴できます
患者様及びご家族への説明と指導		看護師から入院生活, 病棟の構造, 手術に必要なもの (前あきパジャマ, 胸帯, 下着, ストッキングなど) について説明があります     前日, 麻酔医が訪室し診察と全身麻酔の説明があります		手術後, 主治医がご家族に説明します  ☆ご家族の方は手術が終わるまで面会室で お待ちください  			・看護師より手術後の日常生活 についての説明があります ・看護師が術後のリハビリについて パンフレットをお渡しし説明します ・リマンマの説明をします  ・次回外来の予約票を渡します ☆病理検査の結果は外来で 説明します
☆何かわからないことがあれば, 医師, 看護師に聞いてください							

◎入院時, この用紙をご持参ください

東京女子医科大学附属 足立医療センター 乳腺診療部

2023年10月 第5版